

各 位

会 社 名：ウインテスト株式会社
 (コード：6721 東証二部)
 代表者名：代表取締役社長 姜 輝
 問合せ先：専務取締役 樋口 真康
 (TEL：045-317-7888)

2020年7月期 第2四半期累計期間連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年9月13日に公表した2020年7月期の第2四半期累計期間(2019年8月1日～2020年1月31日)の連結業績予想と実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年7月期の第2四半期累計期間連結業績予想と実績の差異(2019年7月1日～2020年1月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	652	52	51	51	3円93銭
今回修正予想(B)	145	△349	△349	△408	△15円08銭
増減額(B-A)	△506	△401	△400	△459	—
増減率(%)	△77.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績(2019年7月第2四半期)	154	△170	△170	△172	△13円21銭

2. 差異発生理由

当2020年7月期第2四半期累計期間において、LCDドライバIC検査装置 WTS-577への強い引き合いは継続しており、納品済み装置におけるアップグレード対応、新デバイス対応等の一部調整に時間を要し装置に関する検収、売上計上が第3四半期にずれ込むこととなり、売上高は低調に推移しました。また、当初予想に比して製造にかかる労務費が増加したことから、売上原価が過大となったことも、赤字拡大の要因となりました。その結果、第2四半期累計期間において、赤字回復までには至らず、当社上期の当初予想公表値に対して、売上高、営業利益・経常利益・当期純利益のいずれも業績予想を下回りました。

3. 2020年7月期通期(2019年8月1日～2020年7月31日)の連結業績予想について

2020年7月期通期の連結業績予想につきましては、2020年3月5日に「LCDドライバIC検査装置 WTS-577 大口受注のお知らせ」で公表しました受注も追い風となり、2019年9月13日に公表した業績予想数値に変更はございません。

(注) 上記の予想に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上